

①は800字以内、②、③は400字以内で記述すること。

ただし、③については、県立学校教頭昇任候補者のみが答え、公立小中学校教頭候補者は、別紙問題について答えよ。

- ① 平成23年1月31日に中央教育審議会から「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」答申がなされた。キャリア教育については、発達段階に応じ体系的に実施するとし、社会的・職業的自立に向けて、『基礎的・汎用的能力』の育成の重要性が指摘されている。
- あなたは教頭として、このことを児童生徒の学校生活全般において、どのように具体化していくことが出来ると考えるか。勤務校の実態を踏まえて、具体的に述べよ。

- ② A教諭は、平日の勤務終了後、自宅とは反対方向のコンビニで夕食の弁当を購入し、通常の通勤経路に戻った後、自宅近くで交通事故に遭遇し負傷した。コンビニに立ち寄った時間は10分程度である。
- B教諭は、日曜日に親睦を目的としたPTA主催のレクリエーション大会に参加し、アキレス腱を断裂した。レクリエーション大会については、校長から任意の参加要請があり、校長も参加した。
- あなたは教頭として、A、B両教諭の怪我についてどのように処理するか。公務災害・通勤災害の成立要件に即して述べよ。
- なお、A、B両教諭ともに常勤職員である。

(③は県立学校教頭候補者のみ)

- ③ 地方公務員である教職員の服務については、地方公務員法及び教育公務員特例法に定められているが、これらは『身分上の義務』と『職務上の義務』とに大別される。
- あなたは教頭として、どの点を特に優先して教職員の服務を指導・監督するか。法令に定められた義務(禁止・制限)をそれぞれから1つ以上挙げ、その理由と具体的な指導の方策、留意点を述べよ。

問3

(1) コンプライアンス

コンプライアンス (compliance) とは『法令遵守』と訳され、一般に「悪い事をしてはいけない・法律は守らなければならない」

(2) 学習障害

学習障害とは、基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。

学習障害は、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されるが、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの障害や、環境的な要因が直接の原因となるものではない。」

(公立小中学校) (注) 答はすべて解答用紙に記入すること。

問1 次の条文は、教育基本法(H18.12.22改正)の第1条及び第2条である。

空欄①～⑧に適する語句を記せ。

第1条 教育は、( ① ) を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

第2条 教育は、その目的を實現するため、( ② ) を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

一 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と

( ③ ) を培うとともに、健やかな身体を養うこと。

二 ( ④ ) を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。

三 正義と責任、男女の平等、自他の( ⑤ ) と協力を重んずるとともに、

( ⑥ ) に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

四 ( ⑦ ) を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。

五 ( ⑧ ) を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

問2 次の(1)～(6)は、法規の条文の一部である。空欄①～⑧に適する語句を記せ。

(1) 教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず( ① ) に努めなければならない。  
【教育公務員特例法】

(2) 地方公共団体の当局は、登録を受けた職員団体から、職員の給与、勤務時間その他の( ② ) に関し、及びこれに附帯して、社交的又は学術的活動を含む( ③ ) な活動に係る事項に関し、( ④ ) な交渉の申入れがあつた場合においては、その申入れに応ずべき地位に立つものとする。  
【地方公務員法】

(3) 小学校には、設置者の定めるところにより、校長の職務の円滑な執行に資するため、( ④ ) を置くことができる。

2 ( ④ ) は、校長が主宰する。

【学校教育法施行規則】

(4) 教頭は、校長(副校長を置く小学校にあつては、校長及び副校長)に( ⑤ ) があるときは校長の職務を代理し、校長(副校長を置く小学校にあつては、校長及び副校長)が欠けたときは校長の職務を行う。  
【学校教育法】

(5) 校長及び教員は、教育上必要があると認めるときは、文部科学大臣の定めるところにより、児童、生徒及び学生に( ⑥ ) を加えることができる。ただし、

( ⑦ ) を加えることはできない。

【学校教育法】

(6) 職員は、法律又は条例に特別の定めがある場合を除く外、その勤務時間及び職務上の( ⑧ ) のすべてをその職責遂行のために用い、当該地方公共団体がなすべき責を有する職務にのみ従事しなければならない。  
【地方公務員法】

問3 次の語句について、それぞれ簡潔に説明しなさい。

(1) コンプライアンス

(2) 学習障害

平成25年度昇任 筆答試問検査問題 (教頭候補者)

問1

(教育の目的) 第一条

教育は、(人格の完成)を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

(教育の目標) 第二条

教育はその目的を実現するため、(学問の自由)を尊重しつつ、次にあげる目標を達成するよう行われるものとする。

- 一 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と(道徳心)を培うとともに、健やかな身体を養うこと、
- 二 (個人の価値)を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 三 正義と責任、男女の平等、自他に(敬愛)と協力を重んずるとともに、(公共の精神)に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 四 (生命)を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 五 (伝統と文化)を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

問2

- (1) 教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず(研究と修養)に努めなければならない。
- (2) 地方公共団体の当局は、登録を受けた職員団体から、職員の給与、勤務時間その他の(勤務条件等)に関し、及びこれに附帯して、社交的又は構成的活動を含む(適法)な交渉の申入れがあつた場合においては、その申入れに応ずべき地位に立つものとする。
- (3) 小学校には、設置者の定めるところにより、校長の職務の円滑な執行に資するため、(職員会議)を置くことができる。  
(職員会議)は校長が主宰する。
- (4) 教頭は、「校長(副校長を置く学校にあっては校長及び副校長)に(事故)があるときはその職務を代理し、校長(副校長を置く学校にあっては校長及び副校長)が欠けたときはその職務を行う。
- (5) 校長及び教員は、教育上必要があると認めるときは、文部科学大臣の定めるところにより、学生、生徒及び児童に(懲戒)を加えることができる。ただし、(体罰)を加えることはできない。  
学校教育法第11条
- (6) 職員は、法律又は条例に特別の定がある場合を除く外、その勤務時間及び職務上(注意力)のすべてをその職責遂行のために用い、当該地方公共団体がなすべき責を有する職務にのみ従事しなければならない。  
地方公務員法第35条

① 今後の学校におけるキャリア教育・職業教育のあり方 (別紙)

② 通勤災害の認定基準

通勤災害とは、通勤による災害、すなわち職員が「勤務のため」、①住居と勤務場所との間の往復、②勤務場所等から他の勤務場所への移動、③①の往復に先行し又は後続する住居間の移動を、「合理的な経路及び方法」により行うことに起因する災害をいう。

したがって、その移動の経路を逸脱し又はその移動を中断した場合においては、当該逸脱又は中断の間及びその後の移動中の災害は、通勤災害とはされない。

ただし、当該逸脱又は中断が、日用品の購入その他これに準ずる日常生活上必要な行為をやむを得ない事由により行うための必要最小限度のものである場合には、当該逸脱又は中断の間に生じた災害を除き、通勤災害とされる。(196 ページ 参照)

通勤災害は、通勤に起因する負傷、疾病、障害又は死亡の場合がある。その起因性については、一般的に公務災害の場合と同様である。

公務災害

公務上の負傷の認定

負傷は、発生が外面的・可視的であるため「公務との担当因果関係」について特に医学的判断を要しないのが通例であり、公務上か否かの認定は、原則として「被災職員が職務遂行中その任命権者の支配管理下にある状態で災害を受けたか否か」を判断して行われ、次に掲げる場合は原則として公務災害とされる。

レクリエーション参加中の負傷

地方公務員法第42条の規定に基づき、任命権者が計画し、実施したレクリエーション又は任命権者が地方公務員等共済組合法に基づく共済組合若しくは職員の福利厚生事業を行うことを主たる目的とする団体で、条例により設置され、かつ、地方公共団体の長等の監督の下にあるものと共同して行ったレクリエーションに参加している場合その他任命権者の支配管理の下に行われたレクリエーションに参加している場合に発生した負傷は、公務災害となる。

①は800字以内、②、③は400字以内で記述すること。  
ただし、③については、県立学校教頭昇任候補者のみが答え、公立小中学校教頭候補者は、別紙問題について答えよ。

- ① 平成23年7月に策定された「やまなしの特別支援教育推進プラン」では、障害のあるすべての幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するため、就学前、小・中学校及び高等学校における特別支援教育を充実させる必要があると指摘している。

あなたは教頭として、このことを踏まえて学校における特別支援教育の充実について、どのような取組が必要だと考えるか、具体的に述べよ。

- ② 初夏のある日の午後、「体育の授業中、持久走の練習をしていた生徒が熱中症で倒れた。」と、保健室の養護教諭から連絡があった。

あなたは、教頭としてどのように対応するか。また、この場合どのような責任を問われるか、法令等に触れながら述べよ。

なお、当日は午前中から35℃を超える猛暑日であり、結果的に数名の生徒が入院することとなった。

---

(③は県立学校教頭候補者のみ)

- ③ 地方公務員法や本県の条例など、公務員法制上の「週休日」及び「休日」と、労働基準法上の「休日」との違いについて、法的根拠に留意しながら述べよ。

また、次の(ア)、(イ)のような勤務を教員にさせる場合、教頭としてどのような対応をしなければならないか、法的根拠に留意しながら述べよ。

(ア) 保護者の参観授業を日曜日に行うため教員が勤務する場合

(イ) 運動会を祝日に行うため教員が勤務する場合

平成24年度採用昇任 管理職筆答試験検査問題

- ① 800字以内（共通）                      ② 400字以内（共通）  
③ 400字以内（県立学校受検者）        ④ 公立小中学校受検者        検査時間 120分間

問題

- ① 平成23年7月に策定された「やまなし特別支援教育推進プラン」では、障害のあるすべての幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するため、就学前、小・中学校及び高等学校における特別支援教育を充実させる必要があると指摘している。

あなたは教頭として、このことを踏まえて学校における特別支援教育の充実について、どのような取組が必要だと考えるか、具体的に述べよ。

配点 《20点》

配点基準

- 本県の特別支援教育の現状や社会的背景が把握できているか。
- 本県の特別支援教育に関するこれまでの取組みなどについて述べられているか。
- 本県の特別支援教育を充実するための学校における取組が、具体的に述べられているか。
- 教頭としての自分の考えや、リーダーシップの発揮について、意欲的に述べられているか。
- 誤字、脱字、表現力等

問題

- ② 初夏のある日の午後、「体育の授業中、持久走の練習をしていた生徒が熱中症で倒れた。」と、保健室の養護教諭から連絡があった。

あなたは、教頭としてどのように対応するか。また、この場合どのような責任を問われるか、法令等に触れながら述べよ。

なお、当日は午前中から35℃を超える猛暑日であり、結果的に数名の生徒が入院することとなった。

配点 《10点》

配点基準

- 学校管理下で起きた学校事故の対応について、手順や留意事項等を適切に述べているか。
- 授業を担当していた教員及び校長が問われる責任について、民事・刑事・行政の三つの責任を挙げ、関係法規等に触れて述べているか。
- 教頭としての適切な対応が具体的に述べられているか。

問題

- ③ 地方公務員法や本県の条例など公務員法制上の「週休日」及び「休日」と、労働基準法上の「休日」との違いについて、法的根拠に留意しながら述べよ。

また、次の（ア）、（イ）のような勤務を教員にさせる場合、教頭として、どのような対応をしなければならないか、法的根拠に留意しながら述べよ。

（ア）保護者の参観授業を日曜日に行うため教員が勤務する場合

（イ）運動会を祝日に行うため教員が勤務する場合

配点 《10点》

配点基準

- 「週休日」及び「休日」の違いについて、法的根拠に触れて述べているか。
- （ア）、（イ）それぞれの場合の対応について、法的根拠に触れて述べているか。
- 教頭としての適切な対応が具体的に述べられているか。

(注) 答えはすべて解答用紙に記入すること。

問1 次の(1)～(4)は、学校保健安全法の条文の一部である。空欄①～⑧に適する語句を記せ。

- (1) 学校においては、児童生徒等及び職員の( ① )の保持増進を図るため、児童生徒等及び職員の健康診断、環境衛生検査、児童生徒等に対する指導その他保健に関する事項について( ② )を策定し、これを実施しなければならない。
- (2) ( ③ )は、学校環境衛生基準に照らし、学校の環境衛生に関し適正を欠く事項があると認めた場合には、遅滞なく、その改善のために必要な措置を講じ、又は当該措置を講ずることができないときは、当該学校の( ④ )に対し、その旨を申し出るものとする。
- (3) 学校には、健康診断、( ⑤ )、保健指導、救急処置その他の保健に関する措置を行うため、( ⑥ )を設けるものとする。
- (4) 学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の施設及び設備の( ⑦ )、児童生徒等に対する通学を含めた学校生活その他の日常生活における安全に関する指導、( ⑧ )その他学校における安全に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

問2 次の(1)～(4)は、法規の条文の一部である。空欄①～⑧に適する語句を記せ。

- (1) すべて職員は、全体の奉仕者として( ① )のために勤務し、且つ、( ② )に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。
- (2) 義務教育として行われる( ③ )は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の( ④ )として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。
- (3) 国又は公共団体の公権力の行使に当る公務員が、その職務を行うについて、故意又は( ⑤ )によつて違法に他人に損害を加えたときは、国又は公共団体が、これを( ⑥ )責に任ずる。
- (4) 学校の設置者は、その設置する学校を管理し、( ⑦ )に特別の定のある場合を除いては、その学校の( ⑧ )を負担する。

問3 次の語句について、それぞれ簡潔に説明しなさい。

- (1) PTSD
- (2) 時季変更権



(公立小中学校)

問1

(1) (学校保健計画の策定等)

第5条 学校においては、児童生徒等及び職員の心身の健康の保持増進を図るため、児童生徒等及び職員の健康診断、環境衛生検査、児童生徒等に対する指導その他保健に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

(2) (学校環境衛生基準)

第6条3 校長は、学校環境衛生基準に照らし、学校の環境衛生に関し適正を欠く事項があると認めた場合には、遅滞なく、その改善のために必要な措置を講じ、又は当該措置を講ずることができないときは、当該学校の設置者に対し、その旨を申し出るものとする。

(3) (保健室)

第7条 学校には、健康診断、健康相談、保健指導、救急処置その他の保健に関する措置を行うため、保健室を設けるものとする。

(4) (学校安全計画の策定等)

第27条 学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の施設及び設備の安全点検、児童生徒等に対する通学を含めた学校生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修その他学校における安全に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

問2

(1) (サービスの根本基準)

第30条 すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当つては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。

(2) (義務教育)

第5条3 義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。

(3) 第1条【公権力の行使に基づく損害の賠償責任】

第1項 国又は公共団体の公権力の行使に当る公務員が、その職務を行うについて、故意又は過失によつて違法に他人に損害を加えたときは、国又は公共団体が、これを賠償する責に任ずる。

(4) (学校教育法)

第5条 学校の設置者は、その設置する学校を管理し、法令に特別の定のある場合を除いては、その学校の経費を負担する。

問3

(1) PTSD

心的外傷後のストレス障害。1995年(平成7)の阪神・淡路大震災後、被災者に多数みられた。思いがけないときに不安が増大し、不眠が続き、ささいなことで反応を示す。DSM-IV(アメリカ精神医学会で定義している精神疾患の分類と診断の基準)では、「外傷後ストレス障害」とされ、死を身近に感じるほどの危険や恐怖あるいは無力感に会い、こうした苦しいできごとの記憶を反復して再体験(想起)したり、夢にみたりするほか、集中困難な状態になったり落ち着きがなくなったりするものをいうとされてきた。フラッシュバック症状もみられるとしている。症状の持続状態が3か月以内のものを急性PTSDといい、3か月以上持続するものを慢性PTSDといっている。これに対して急性ストレス障害(ASD)は、同様な危機的状況を体験したあと2、3日から最長4週間以内に発症・持続するものをいい、周囲に対する注意の減弱や現実喪失感のほか、離人感(自分が自分ではないように感じるなどの状態)も起こるとされている。

(2) 時季変更権

使用者は年次有給休暇を労働者の請求する時季に与えなければならないが、請求された時期に有給休暇を与えることが事業の正常な運営を妨げる場合には他の時季に変更することができる。これを時季変更権といい、労働基準法39条4項に定められている。

①は800字以内、②、③は400字以内で記述すること。  
 ただし、③については、県立学校教頭昇任候補者のみが答え、公立小中学校教頭候補者は、別紙問題について答えよ。

- ① 子どもたちの道徳心・自律心や学ぶ意欲の低下が指摘されている。これらを背景に、教育基本法第6条は、学校教育について、「教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めることを重視して行われなければならない。」と規定している。あなたは教頭として、児童生徒が自ら規律を重んじ、高い学習意欲をもって学び続けるには、どのような取組が必要だと考えるか、自校の現状に触れながら、具体的に述べよ。
- ② 今年度着任したA教諭は、学力向上を図るには、学習指導要領に示されていない内容を加えて教える必要があると考え、市販の補助教材と自作及び複製のプリントを中心に年間の授業を計画している。あなたは教頭として、このことをどのようにとらえ、どのように指導・助言するか、関係する法令等に触れながら述べよ。

(③は県立学校教頭候補者のみ)

- ③ 第2子による育児休業取得を予定しているB教諭から、教頭であるあなたに相談があった。B教諭の家族は、別の県立学校に勤務する夫と第1子の長女、それに生まれたばかりの第2子の4人である。長女が病気がちで通院することが多く、加えて、隣家に高齢な夫の父親が一人住まいでいるなど、B教諭は今後の生活に不安を抱いている。あなたは、教頭としてB教諭にどのように指導・助言するか、関係する法令等に触れながら述べよ。

①  
 体験活動と  
 自主的に進められた授業を  
 評価する  
 和独のやり  
 生活と関わりた授業  
 英語  
 電話  
 ②  
 文科大臣検定 教科用図書  
 教科書 著作  
 中心として授業  
 補完教材、教材の活用  
 できない  
 補完する教材として使用せよ  
 法令に違反しては

## 教頭

- ① 800字以内（共通）                      ② 400字以内（共通）  
③ 400字以内（県立学校受検者）        ④ 公立小中学校受検者        検査時間 120分間

### 問題

- ① 子どもたちの道徳心・自律心や学ぶ意欲の低下が指摘されている。これらを背景に、教育基本法第6条は、「教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めることを重視して行われなければならない。」と規定している。

あなたは教頭として、児童生徒が自ら規律を重んじ、高い学習意欲をもって学び続けるには、どのような取組が必要だと考えるか。

自校の現状に触れながら、具体的に述べよ。

配点 《20点》

### 配点基準

- 子どもたちの現状やその社会的背景が把握できているか。
- 規範意識の醸成や学力向上に関するこれまでの取組みなどについて述べられているか。
- これらの問題に取り組む学校経営ビジョンが、具体的に述べられているか。
- 教頭としての自分の考えや、リーダーシップの発揮について、意欲的に述べられているか。
- 誤字、脱字、表現力等

### 問題

- ② 今年度着任したA教諭は、学力向上を図るには、学習指導要領に示されていない内容を加えて教える必要があると考え、市販の補助教材と自作及び複製のプリントを中心に年間の授業を計画している。

あなたは教頭として、このことをどのようにとらえ、どのように指導・助言するか。関係する法規等に触れながら述べよ。

配点 《10点》

### 配点基準

- 学習指導要領の基準性や発展的な学習、内容の取扱いの留意事項等について、学習指導要領に触れながら述べているか。
- 教科書の使用義務、補助教材の使用上の留意点、著作権侵害とならない条件などについて、関係法規等に触れて述べているか。
- 教頭としての適切な対応が具体的に述べられているか。

### 問題

- ③ 第2子による育児休業取得を予定しているB教諭から、教頭であるあなたに相談があった。B教諭の家族は、別の県立学校に勤務する夫と第1子の長女、それに生まれたばかりの第2子の4人である。長女が病気がちで通院することが多く、加えて、隣家に高齢な夫の父親が一人住まいでいるなど、B教諭は今後の生活に不安を抱いている。

あなたは、教頭としてB教諭にどのように指導・助言するか。

関係する法令に触れながら述べよ。

配点 《10点》

### 配点基準

- 育児・介護休業法や県の条例改正に触れて述べているか。
- 子の看護休暇等の育児のための諸制度や介護休暇（短期の介護休暇）について述べているか。
- 教頭としての適切な対応が具体的に述べられているか。

(注) 答はすべて解答用紙に記入すること。

問1 次の(1)～(4)は、小学校の教育課程に関する条文の一部である。文中の空欄①～⑩に適する語句を記せ。

- (1) 小学校の教育課程に関する事項は、第29条及び第30条の規定に従い、(①)が定める。
- (2) 小学校の各学年における各教科、(②)、外国語活動、(③)及び特別活動のそれぞれの授業時数並びに各学年におけるこれらの総授業時数は、別表第一に定める授業時数を(④)とする。
- (3) 小学校の教育課程については、この節に定めるもののほか、教育課程の(⑤)として(①)が別に(⑥)する小学校学習指導要領によるものとする。
- (4) 前項の場合においては、生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、(⑦)を習得させるとともに、これらを(⑧)して課題を解決するために必要な思考力、判断力、(⑨)その他の能力をはぐくみ、(⑩)に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない。

問2 次の(1)～(4)は、法規の条文の一部である。空欄①～⑧に適する語句を記せ。

- (1) 校長は、(①)にかかっており、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。
- (2) 校長は、児童等が進学した場合においては、その作成に係る当該児童等の(②)の抄本又は写しを作成し、これを進学先の校長に送付しなければならない。
- (3) (③)その他急迫の事情があるときは、校長は、臨時に授業を行わないことができる。この場合において、公立小学校についてはこの旨を教育委員会に報告しなければならない。
- (4) 学校(国立学校又は公立学校をいう。以下この章において同じ。)の管理機関は、学校教育上支障がないと認める限り、その管理する学校の施設を(④)のために利用に供するように努めなければならない。
- (5) 国又は公共団体の公権力の行使に当る公務員が、その職務を行うについて、(⑤)又は過失によって違法に他人に損害を加えたときは、国又は公共団体が、これを(⑥)する責に任ずる。
- (6) 要保護児童を発見した者は、これを市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所又は児童委員を介して市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所に通告しなければならない。ただし、罪を犯した満(⑦)歳以上の児童については、この限りでない。この場合においては、これを(⑧)に通告しなければならない。

問3 次の語句について、それぞれ簡潔に説明せよ。

- ア 認定就学者 *模範 適切である。*  
*市町村教育委員会が認められた者*
- イ 学校の管理下 *教員等による授業、* *通常の方法と経路による登下校*  
*休憩時間* *校外に行われない、校外活動。*

①は800字以内、②、③は400字以内で記述すること。  
ただし、③については、県立学校教頭昇任候補者のみが答え、公立小中学校教頭候補者は、別紙問題について答えよ。

- ① 文部科学省の「平成20年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」によれば、不登校の児童・生徒数は、前年度と比べ、小中学校ではやや減少、高等学校ではほぼ横ばいという結果が出ているが、依然として憂慮すべき状況にある。

あなたは教頭として、不登校やいじめの問題に対してどのように取り組んでいくか、具体的に述べよ。

- ② A教諭から、学校が夏季休業期間中となる平日の3日間、ある大学で行われる授業力向上のための研修講座を受講したいが、服務上どのようにしたらよいか、という旨の質問があった。確認したところ、この講座は広く一般の教員を対象としたものであるとのことであった。

あなたは教頭として、A教諭にどのように対応すべきか、法規等に触れながら、具体的に述べよ。

---

(③は県立学校教頭候補者のみ)

- ③ A君が起こした暴力行為に対して、その指導を決めるための職員会議が行われることになった。A君は過去にも何度か同じような問題を起こしている。また、被害者のB君は同じ学年に所属しており、B君の保護者は、A君に対する学校からの厳しい指導を望んでいる。

あなたは教頭としてどのような点に留意してこの職員会議に臨むべきか、法規等に触れながら述べよ。

(公立小中学校)

(注) 答はすべて解答用紙に記入すること。

問1 次は、教育基本法(平成18年法律第120号)の「第二章 教育の実施に関する基本」の一部である。ア～オの( )に、下の  からあてはまる語句を選び記号で記入せよ。

(義務教育)

第5条 国民は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、(ア)を受けさせる義務を負う。

2 義務教育として行われる(ア)は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる(イ)を培い、また、国家及び社会の(ウ)として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。

3 国及び地方公共団体は、義務教育の機会を保障し、その(エ)を確保するため、適切な役割分担及び相互の協力の下、その実施に責任を負う。

4 国又は地方公共団体の設置する学校における義務教育については、(オ)を徴収しない。

a 形成者	b 能力	c 授業料	d 水準	e 人員
f 基礎	g 人材	h 初等教育	i 教材費	j 普通教育

問2 次の(1)～(3)は、それぞれ法規の条文の一部である。カ～コの( )にあてはまる語句を記入せよ。

(1) 公立学校の教育公務員の(カ)の制限については、当分の間、地方公務員法第36条の規定にかかわらず、(キ)の例による。(教育公務員特例法第18条)

(2) 前項の(ク)以外の図書その他の教材で、(ケ)なものは、これを使用することができる。(学校教育法第34条第2項)

(3) 校長(学長を除く。)は、当該学校に在学する児童等について(コ)を作成しなければならない。(学校教育法施行規則第25条)

問3 次の教育に関する語句について、それぞれ指定された字数(句読点も含む)以内で説明せよ。

(1) 第三者評価 (40字)

(2) 秘密を守る義務 (50字)

## 教頭

① 800字以内（共通）

② 400字以内（共通）

③ 400字以内（県立学校受検者）

④ 公立小中学校受検者

検査時間 120分間

### 問題

- ① 文部科学省の「平成20年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」によれば、不登校の児童・生徒数は、前年度と比べ、小中学校ではやや減少、高等学校ではほぼ横ばいという結果が出ているが、依然として憂慮すべき状況にある。あなたは教頭として、不登校やいじめの問題に対してどのように取り組んでいくか、具体的に述べよ。配点 《20点》

### 採点基準

- 不登校やいじめの現状やその社会的背景が把握できているか。
- 不登校の態様やこれまでのいじめ問題への取組みなどについて述べられているか。
- 不登校やいじめへの問題に取り組む学校経営ビジョンが、具体的に述べられているか。
- 教頭としての自分の考えや、リーダーシップの発揮について、意欲的に述べられているか。
- 誤字、脱字、表現力等

### 問題

- ② A教諭から、学校が夏季休業期間中となる平日の3日間、ある大学で行われる授業力向上のための研修講座を受講したいが、服務上どのようにしたらよいか、という旨の質問があった。確認したところ、この講座は広く一般の教員を対象としたものであるとのことであった。あなたは教頭として、A教諭にどのように対応すべきか、法規等に触れながら、具体的に述べよ。配点 《10点》

### 採点基準

- 教員の研修について、教育公務員特例法等に触れながら述べているか。
- 研修の服務上の扱い（職務研修、職専免研修、自主研修）や、夏期休業中の職専免研修の取扱いについて理解されているか。
- 教頭としての適切な対応が具体的に述べられているか。

### 問題

- ③ A君が起こした暴力行為に対して、その指導を決めるための職員会議が行われることになった。A君は過去にも何度か同じような問題を起こしている。また、被害者のB君は同じ学年に所属しており、B君の保護者は、A君に対する学校からの厳しい指導を望んでいる。あなたは教頭としてどのような点に留意してこの職員会議に臨むべきか、法規等に触れながら述べよ。配点 《10点》

### 採点基準

- 生徒の懲戒について、学校教育法や学校教育法施行規則に触れながら述べているか。
- 職員会議の進め方やまとめ方について、職員会議の法的性格に触れながら述べているか。
- 教頭としての適切な対応が具体的に述べられているか。

①は800字以内、②、③は400字以内で記述すること。  
ただし、③については、県立学校教頭昇任候補者のみが記述すること。  
公立学校教頭候補者は、別紙問題について答えよ。

- ① 労働安全衛生法に第66条の8に基づき、平成18年度4月から長時間労働による健康障害防止のための対策が施行された。  
教育公務員の長時間労働についてどのようにとらえ、管理職として、業務の効率化と指導内容の充実という視点からどのような学校経営に取り組んでいくか、現任校の実態を踏まえて、具体的に述べよ。
- ② 市の生涯学習課から、「日曜日に市民講座の一環で、学校のコンピュータ教室を使用して、パソコン講座を開きたい。また、講師報償費の予算措置もしてあるので、あなたの学校のA教諭をこの講座の講師としてお願いしたい。」との申請があり、A教諭からも「是非協力したい。」との快諾を得た。この事業を進めるにあたり、あなたは教頭としてどのように対応するか。法令等に触れながら、具体的に述べよ。
- ③ 年度末に育児休業の終期をむかえる職員から、「復帰後は、育児短時間勤務をお願いしたい。」との申し出があった。教頭として、このことにどのように対応するか。この制度の内容に触れながら述べよ。  
また、子育て支援を行うための休業制度で、上記以外のものを簡単に説明せよ。



問1 学校教育法第21条には、「義務教育として行われる普通教育は、教育基本法（平成18年法律第120号）第5条第2項に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。」とある。文中の（ア）～（コ）にあてはまる語句を記入せよ。

1. 学校内外における社会的活動を促進し、自主、自律及び協同の精神、（ア ），公正な（イ 　　）並びに（ウ 　　）の精神に基づき主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
2. 学校内外における（エ 　　）活動を促進し、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
3. 我が国と郷土の現状と歴史について、正しい理解に導き、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、進んで外国の文化の理解を通じて、他国を尊重し、国際社会の（オ 　　）と発展に寄与する態度を養うこと。
4. 家族と家庭の役割、生活に必要な衣、食、住、情報、産業その他の事項について基礎的な理解と（カ 　　）を養うこと。
5. （キ 　　）に親しませ、生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基礎的な能力を養うこと。
6. 生活に必要な（ク 　　）的な関係を正しく理解し、処理する基礎的な能力を養うこと。
7. 略
8. 健康、安全で幸福な生活のために必要な（ケ 　　）を養うとともに、運動を通じて体力を養い、心身の調和的発達を図ること。
9. 略
10. 職業についての基礎的な知識と技能、勤労を重んずる態度及び個性に応じて将来の（コ 　　）を選択する能力を養うこと。

問2 次の法令、規則等に関する文中の（①）～（⑩）に適当な語句を入れよ。

（1）平成12年「学校教育法施行規則」が改正され、職員会議の根拠規定が示された。これによれば、職員会議の設置目的は、「校長の職務の円滑な執行に資する」ことにあるとされ、第2項で、「職員会議は、（① 　　）する。」とされている。

（2）地方公務員法第32条で「職員は、その職務を遂行するに当たって、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める（② 　　）に従い、且つ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。」と規定している。この「職務上の命令」には、職務を遂行するに当たって直接関係して発せられる命令のほか、職員の公務員としての（③ 　　）に基づいて発せられる命令を含むものである。職務上の命令が有効に成立するためには、一般に次の要件が必要とされている。

ア（④ 　　）ある職務の上司から発せられたものであること。

イ 職員の職務に関するものであること。

ウ (⑤) 上の不能又は事実上の不能を命ずるものでないこと。

エ 命令を受ける職員の職務上の独立に関するものでないこと。

事実上の不能とは、物理的に、あるいは(⑥) 上実行不可能なことをいう。

(3) 学校教育法施行規則第二十六条では、「校長及び教員が児童等に懲戒を加えるに当つては、児童等の心身の発達に應ずる等教育上必要な配慮をしなければならない。」

また、「懲戒のうち、退学、停学及び訓告の処分は、校長が行う。」としている。

退学は、公立の小学校、中学校、又は特別支援学校に在学する学齢児童又は学齢生徒を除き、次の各号のいずれかに該当する児童等に対して行うことができる。

一 (⑦) で改善の見込がないと認められる者

二 学力劣等で成業の見込がないと認められる者

三 正当の理由がなくて出席常でない者

四 学校の秩序を乱し、その他学生又は生徒としての本分に反した者

(4) 分限処分とは、職員の(⑧) 保障を前提としつつ、公務能率の維持向上を保つために行なわれるものであり、職員の意に反する不利益な(⑧) 上の変動をもたらす処分をいい、(⑨) の処分がある。

また、懲戒処分には、(⑩) の処分がある。

\*注 (⑨)、(⑩) には、処分の種類をすべてあげよ。

平成20年度採用 管理職選考筆答試問

校長

問題： 平成18年度に教育基本法が改正され、新しい時代の教育の基本理念が示された。教育基本法第2条においては、教育の目的を実現するために今日重要と考えられる事柄を教育の目標として規定している。その目標の一つとして、「幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。」をあげている。

あなたは校長として、このことをどのようにとらえ、この目標を達成するためにどのように学校経営に取り組んでいくか、具体的に述べよ。

教頭

問題

① 改正学校教育法(平成19年6月公布)に、学校の評価及び情報提供に関する規定が設けられた。

あなたは教頭として、このことをどのようにとらえ、学校の評価及び情報提供にどのように取り組んでいくか、具体的に述べよ。

(800字)

② 次のような場合、あなたは教頭としてどのように対応するか、関係法規に触れながら説明せよ。

A教諭は学校のパソコンを使って、担任をしているクラスの児童生徒の成績処理を行っていた。すべてを終了することができなかつたので、成績に関するデータUSBメモリに保存し、自宅に持ち帰って週末の土曜日に仕事の続きをすることにした。

自宅で作業の準備をしていたところ、データを保存していたUSBメモがなくなっていることに気が付いた。さまざまな場所を探したが、USBメモリを見つけることはできなかった。

さらに、A教諭は紛失の事実を管理職に報告していなかった。後日、外部からの情報によってその事実が判明した。

(400字)

③ 平成21年4月より教員免許更新制が導入されることになった。教員免許更新制の目的、概要について説明せよ。また、分限免職処分を受けた者、教育公務員特例法に規定する指導改善研修を命ぜられた者の取り扱いについても説明せよ。

(400字)

平成19年度 管理職選考筆答試問

校長

問題： 中央教育審議会答申「新しい時代の義務教育を創造する」（平成17年10月26日）においては、新しい義務教育の姿として、「学校力」を強化し、「教師力」を強化し、それを通じて、子どもたちの「人間力」を豊かに育てることが改革の目標として提言されています。

あなたは校長として、「学校力」「教師力」「人間力」をどのようにとらえ、学校教育にどう取り組んでいきますか。勤務校の実態を踏まえ、具体的に述べなさい。

教頭  
問題

- ①：(1) 次の文章を読んで、人事評価について、あなたの考えを述べよ。  
：(2) (1) で述べたことをもとに、管理職として山梨県の教職員の評価制度遂行する際、どのように取り組んでいくか、勤務校の実態を踏まえて具体的に述べよ。

<資料参照> (800字)

- ②： 労働基準法第32条では、休憩時間を除き1週間につき40時間を超える労働及び1週間の各日については休憩時間を除き1日について8時間を越える労働を禁じている。宿泊を伴う学校行事の業務に従事させるにあたり1日につき8時間を越える勤務時間が予想される場合、どのような措置を講ずるか。関係法規に触れながら説明せよ。(400字)
- ③：「あなたの学校の教員が、昼間から毎日のように遊技場（パチンコ店）に通っているがどうなっているのか。」との苦情が当該校の教頭に寄せられた。調べてみると、現在、精神疾患（うつ病）で休職中の教諭であった。当教諭に対し、管理職としてどのような対応をとるか。関係法規に触れながら説明せよ。(400字)

私自身は、昔のままの年功制でも、成果主義よりはましだと思っているが、「日本型年功制」にも改善の余地があるのも事実だろう。ただし、それは制度的な改善の余地ではない。運用上の改善の余地である。一番改善を望むことは三つある。

①制度的に給料にあまり差をつけられなくても、上司は自己の責任において自分なりに一生懸命部下の将来のことを考えて（主観的に）評価を行っているということを明確に部下に示してあげること。そして、

②単に評価しておしまいにするのではなく、部下にどのような仕事を与えるのか、細かく気配りをすべきである。成果が上がらなかつたり、やる気を失ったりする原因は、上司の仕事の与え方にも問題があることを自覚すべきである。「そんなこと言っても、面白い仕事は限られているし、いい上司ばかりではないし・・・」と愚痴が聞こえてきそうだが、そういうときのために、日本企業では定期的な人事異動や配置換えが行われてきたのである。こうした制度を十分に活用すべきである。

③どんな大企業であっても、社長以下トップ・マネジメントが従業員、特に将来を嘱望されるような従業員の人事に常に関心を持つこと。具体的に言うとならば、たとえ大企業の社長でも課長クラスぐらいまで千人程度の人については誰が今どこで何をしていた、どんなキャリアパスを歩んでいるのか、常に関心を持ち続ける努力をすべきである。そんなことできないという経営者は、引退すべきだ。経営者の仕事は「誰でもできる仕事」ではないのだ。

これらの3点は年功制に限ったことではなく、成果主義も含めたあらゆる制度に共通した改善点であることがすぐにわかるはずである。つまり「日本型年功制」に対する不満として挙げられてきたことの多くは、実は制度上の問題ではなく、運用上の問題だったのである。したがって、制度なんか変えたって、何も解決しないことは明かなのだ。

むしろ、成果主義は適切な運用の障害になってしまふ。①と②に関連して言えば、あなたが良心的な上司であれば、きつとこんな経験をしたことがあるはずだ。例えば、

「A君は〇〇を達成して、それが得意そうだから、今度〇〇のプロジェクトに入れて能力を伸ばしてあげよう。D君は××が不得意で、何度も同じ失敗を繰り返しているから、今度△△の仕事に慣れさせてリハビリしてから、もう一度××にチャレンジさせてみよう」

という具合である。ところが、A、B、C、D、Eの5段階評価でA君はA、D君はDと点数をつけてフィードバックした途端、D君はあなたのアドバイスを聞いた後、

「でも結局、僕ってD評価なんですよ。失敗ばかりしてきたから、その評価は納得できませんけど」と「Dランク人生」を歩み始めてしまうのだ。向上心を失い、もう育たなくなってしまうのである。あなたの評価は、点数なんかよりも、もっときめ細かくて、育成するという観点からアドバイスを与え、次の仕事を与えるはずだったのに、成果主義はあなたのそうした部下育成能力の発揮すら阻んでしまふ。

そして、①、②、③の3点からもわかるように、当たり前といえば当たり前だが、他人を評価するというのは、それだけ大変な、かつ責任のある行為だということだ。私だったら、客観的な評価基準を盾にして、それに責任転嫁をするような上司の下では働きたくない。ダメならダメで明確な信念をもって、自分の存在を賭けて敵ながら天晴れな評価をしてほしいものだ。

平成18年度 管理職選考筆答試問

校長

問題： 新しい時代に新しい学校づくりが求められている。教育改革を実現し地域住民等から信頼される学校づくりを進めるためには、教員一人ひとりの能力や実績等が適正に評価されることが必要である。こうした中で、平成15年2月文部科学省から「教員の評価に関する調査研究実施要綱」が出され、本県においても新たな教職員の評価制度の確立を図るため、調査研究を行っている。あなたは校長として、この新たな教職員の評価制度をどのように捉え、どのように取り組んでいくか。勤務校の実態を踏まえて具体的に述べよ。

教頭

問題

①： 学校の管理化における児童生徒の思いがけない事件・事故が増加している。

こうした中で、学校施設の安全管理に関する調査研究協力者会議より「学校施設の防犯対策について」の報告書が提出（平成14年11月）され、また文部科学省から「学校安全緊急アピール 子どもの安全を守るために」が発表（平成16年1月）された。

あなたは教頭として児童生徒の安全管理・安全指導を徹底するため、学校として考えられる対策について報告書等を踏まえる中で、勤務校の実態に即して具体的に述べよ。（800字）

②： A校長は、授業がどのように行われているかを見たいと考え、各教員の授業を見回り、必要な指示を行うことを計画しました。また、一部はB教頭に見回ってもらい、必要な指示をするようにいっておいた。

一方、B教頭は見回りの際に授業の内容を正確に把握できるようにするため、事前に各教員から指導案を提出させることとした。

この計画を聞いた教員の一部から、われわれは学校の教育計画に従って授業を行っているのだから、指導案を提出させたり、授業を見回って指示することはやめてほしいという反対の声が上がった。

このような教員の一部の反対の声に対し、あなたは教頭としてどのように対応すべきか、関係法規を示しながら述べよ。（400字）

③： 女性教職員の保護措置について、関係する法規にも触れながら説明せよ。（400字）

平成17年度 管理職選考筆答試問

校長

問題：今日、子どもたちの感性や情緒力の乏しさ、コミュニケーション能力の低下及び読書離れ等が憂慮されている。こうした中、平成16年2月、文化審議会は「これからの時代に求められる国語力について」文部科学大臣に答申した。

あなたは校長として、学校経営の中でこれらの課題にどのように取り組んでいくか、具体的に述べよ。

教頭

問題

- ①： 今日、若者の勤労観・職業観の未熟さ、精神的・社会的自立の後れ及び進路意識の希薄化等が憂慮されている。こうした中、平成16年1月、キャリア教育の推進に関する総合的調査研究協力者会議は報告書「児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てるために」を公表した。あなたは教頭として、これらの課題にどう取り組んでいくか。勤務校の実態を踏まえて具体的に述べよ。(800字)
- ②： A校長は、学校運営に全教職員が参加することが重要であることから、学校運営上、重要な案件については職員会議において過半数の教職員から賛成が得られるまで、時間外になっても論議を行うこととしてきた。このような運営をあなたはどう考えるか。法的根拠に触れながら述べよ。(400字)
- ③： 学校図書館は、児童生徒の学習活動や読書活動の充実には欠かせない。これからの学校図書館のあり方と司書教諭の役割について、法的根拠に触れながら、あなたの考えを述べよ。(400字)